

東京精神保健福祉士協会

司法ソーシャルワーク委員会 権利擁護委員会 共催

令和3年度普及啓発セミナー

子どもの虐待問題を通して考える 家族支援の形

日時：令和3年10月3日（日）13：00～16：45
(入室開始12：40～)

開催方法：Zoom

お申し込み〆切：令和3年9月10日(金)

児童虐待の背景には養育者の労働（経済）問題やメンタルヘルス問題等多岐に渡る課題が潜んでいることから、児童の保護・権利擁護にとどまらず、児童とその家庭を取り巻く広範囲な課題を分析し介入していく支援スキルが望まれます。法律に関する弁護士の専門性と生活課題に関する精神保健福祉士の専門性が連携し、家族支援も含めたソーシャルワークの展開を目指すにはどのような視点が望まれるのか、児童虐待問題に精通した児童精神科医に講義や助言をいただきながら検証していきます。

第1部 講義

児童精神科医 田中 哲 氏

「虐待ハイリスク家庭への支援は何を目指すか」



田中 哲医師

第2部 トーク&ディスカッション

話題提供

- ・白木 麗弥 氏（弁護士、ハミングバード法律事務所）
「法律家から見た子どもの虐待問題と養育者への関わり」
- ・加藤 雅江 氏（精神保健福祉士、杏林大学）
「精神保健福祉士から見た子どもの虐待問題と養育者への関わり」

コーディネーター

佐藤 妙 氏（精神保健福祉士、こころスペース奏代表・司法ソーシャルワーク委員会委員長）

参加対象：テーマに関心のある方ならどなたでも参加できます

参加費：2,000円 ※参加費は事前振り込みとなります。お振込先はお申し込み受け付け後にメールでご案内します。

申し込みフォーム：下記のURLまたは右のQRコードから申し込みフォームにアクセスしてお申し込みください。

<https://forms.gle/ZF7ZD2ArvWPbN51b7>

お問い合わせ： shihou@tokyo-psw.com



●講師紹介

田中 哲（たなか さとし）氏 児童精神科医

専門：児童思春期精神医学、児童虐待の臨床、発達障害

東京都立梅ヶ丘病院（副院長）、東京都立小児総合医療センター（副院長）等を経て2019年より子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ 院長、山梨県立こころの発達総合支援センター 所長、社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 理事

精神医療に豊富な臨床経験と知識を持つ。

児童精神科医を目指したのは、大学時代、教会の日曜学校で教師をしたことにより「子どもの精神医療に関わりたい」という気持ちが芽生えたからだという。

東日本大震災後には、現地で被災した子どもたちの医療にも携わった。

発達障害や精神障害、暴力やひきこもりなどの問題行動を対象として診療を実施している。

●トーク&ディスカッション 話題提供者紹介

白木 麗弥（しらき れみ）氏 弁護士

2004年弁護士登録。2010年ハミングバード法律事務所設立。家事事件を始め子どもの案件に従事し、児童相談所と外国人母や精神疾患を持つ母との間のコミュニケーションを支援するケースなど弁護士の枠にとどまらない業務に従事する。

加藤 雅江（かとう まさえ）氏 精神保健福祉士

日本精神保健福祉士協会（常任）理事。日本子ども虐待医学会代議員。子どもの虐待防止センター評議員。1989年より杏林大学医学部付属病院にて勤務。1997年に杏林大学虐待防止委員会を設置、副委員長として活動。2016年にNPO法人居場所作りプロジェクト だんだん・ばあを立ち上げる。2020年に大学に異動、精神保健福祉士課程を新設。医療機関にいるときには見えなかった景色を見たいと思い地域で活動を始める。

●プログラム

13：00～13：05 開会あいさつ

13：05～14：35 第1部 講義「虐待ハイリスク家庭への支援は 何を指すか」講師：田中 哲 氏

14：50～16：35 第2部 トーク&ディスカッション 話題提供：白木 麗弥 氏、加藤 雅江 氏

助言者：田中 哲 氏、コーディネーター：佐藤 妙 氏

16：35～16：45 閉会あいさつ

16：45 終了

●お申し込みからセミナー参加までの流れ

お申し込み

9月10日(金)までに申し込みフォーム (<https://forms.gle/ZF7ZD2ArvWPbN51b7>)

よりお申し込みください。

お振り込み

お申し込み受け付け後、事務局 (shihou@tokyo-psw.com) より参加費のお振り込みのご案内メールをお送りします。

9月17日(金)までに参加費 (2,000円) をご入金ください。

Zoom招待状送信

ご入金確認後、**9月下旬**にメールでZoomの招待状及び研修資料ダウンロード用URLをお送りします。

●注意事項・その他

- ◆ Zoomの視聴環境（通信環境）の準備や設定は参加者個人でご対応ください。
- ◆ 参加者の都合によるキャンセルの場合、参加費の返金はいたしません。
- ◆ 本セミナーへの参加はお申し込み者本人のみとします。Zoomへの複数参加はご遠慮ください。またURLを第三者に伝達・譲渡しないでください。
- ◆ 本セミナーの著作権は東京精神保健福祉士協会に帰属します。セミナーの録音・録画・画面の撮影はご遠慮ください。また、配布資料を他者に開示する行為や二次使用も禁止します。
- ◆ 障がい等により配慮が必要な方は申し込みフォームにてお知らせください。後日担当者より対応方法についてご相談のご連絡をいたします。
- ◆ 本セミナーのお申し込みで収集した個人情報、本セミナーの開催運営の範囲内で使用し、その他の目的では使用しません。

お問い合わせ shihou@tokyo-psw.com